

コロナ死者 世界500万人

10月再拡大 4カ月で100万人増

米ジョンズ・ホプキンズ

大によると、世界の新型コ

ロナウイルスによる死者が

日本時間一日、五百万人を

超えた。四百万人に達した

七月初めから約四カ月で百

万人増えた。ワクチン接種

は進んでも、ウイルスは変

異し感染は再拡大、犠牲者

も減らない厳しい状況が突

き付けられている。

今年一月以降、死者数は

約二カ月刻みで百万人ずつ

増えてきた。八月中旬から

減少していた一週間当たり

の死者数は感染者数とともに

に十月下旬に増加に転じ、

ワクチン接種が遅れている

ロシアや一部の欧州の国々

で特に深刻な状況が広がっ

ている。約二カ月ぶりの再

拡大を受け、世界保健機関

(WHO) のテドロス事務

局長は十月二十八日、「パ

ンデミック(世界的大流行)

収束は程遠い」と警戒を呼

び掛けた。

ジョンズ・ホプキンズ大

によると、国別の死者は米

国が約七十五万人で最多。

ブラジル(約六十一万人)、

インド(約四十六万人)、

メキシコ(約二十九万人)、

ロシア(約二十三万人)と

※2日現在、単位は人、感染者の多い5カ国とアジアの主要国。

(一)内は死者数。米ジョンズ・ホプキンズ大による。

米国	4609万1924 (74万7033)
インド	3428万5814 (45万8437)
ブラジル	2181万4693 (60万7922)
英国	914万0441 (14万1098)
ロシア	841万7305 (23万5318)
インドネシア	424万4761 (14万3423)
タイ	192万0189 (1万9260)
韓国	36万7974 (2874)
オーストラリア	17万3165 (1756)
中国	10万9738 (4849)
世界全体	2億4712万9785 (500万5638)

続く。

WHOのまとめでは、十

月二十四日までの一週間の

世界の死者は約四万九千人

で、前週比5%増だった。

地域別では欧州が14%(約

二万一千人)と最も増えて

いる。

中でも急増しているの

が、ワクチン接種率が低い

ロシアやウクライナ、ルー

マニア。国民の約三分の一

にとどまるロシアは、連日

の最多死者数の更新を受

け、モスクワで十月二十八

日から部分的なロックダウ

ン(都市封鎖)を導入、十

月一週目を全土で「非労

働日」と決め、抑え込みに

努めている。

一方、接種率が高い英國

でも感染は再拡大してい

る。接種開始初期の今年初

いとみられるが、それでも
死者数は運動して増えた。
(時事)